



かわさき  
学校だより  
ホームページ  
http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kawasaki/

コミュニティ・スクール基本理念 一地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成

川崎小学校 めざす学校像 ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

《3月児童会目標  
ありがとうを忘れません》



# 未来に羽ばたく卒業生

NO.22 令和5年3月24日  
校長 西口 昌毅

3月20日（月）76名の卒業生が巣立ちました。



【学校長式辞より抜粋】 76名の卒業生のみなさん、卒業おめでとう。

思い起こせば、この3年間、新型コロナウイルスの大流行で、あなたたちにとって、いや、日本中、世界中の人々にとって、大変な3年間でした。多くの人が感染して苦しみ、中には大切な命を落としてしまった人もいます。「自然の脅威の中では、人は万能ではないこと」を思い知るとともに、「健康でいられることが幸せであること」や、「人の健康や命はかけがえのないもので、1人に1つしかないこと」を改めて、あなたたちの胸に刻まれたことと思います。これからも、「自分の命と、周りの人の命を大切に考えて生きること。」をまずは約束してください。

さて、今のところ、ようやくですが、新型コロナウイルスの流行は収まる気配があります。これまで、当たり前だった、感染防止のためのいろいろな制限が取り除かれていくようですが、今思えば、これまで長く続けてきた習慣というのは恐ろしいもので、あんなにマスクをつけるのが嫌だった校長先生も、3年間で、いまやすっかりマスクをつけることが当たり前になり、マスクに慣れてしまいました。

人間の習慣というものは、良くも悪くも、「続けることで当たり前のこと」になっていくのです。ですから、あなたたちも、これからの長い人生の中で、自分にとって「良い」と思う習慣を見つけて、それをずっとやり続けられれば、やがてそれが当たり前になり、結果的には、その人の幸せにつながるのではないかなど考えています。

校長先生が、ぜひあなたたちに身につけてほしい習慣があります。それは、「明るい表情」と「にこやかな笑顔」です。今までは、マスクの中で、人の表情というのはわかりにくかったでしょうが、これからは、マスクを外す機会が多くなります。これまでの「マスク着用」の習慣から切り替えて、今度は「明るい表情」と「にこやかな笑顔」の習慣を続けてほしいと思います。これからも、いろいろな、そしてたくさんの人との出会いがあるでしょう。そんな中で、「明るい表情」と「にこやかな笑顔」があれば、必ずや、多くの人と仲良くなれるし、気の合う友達もたくさんできることでしょ。そして、あなたたちの人生を豊かにしてくれると思います。

あなたたちの将来は、無限の可能性を秘めていると言えます。本当に楽しみです。これからも、いろいろなことが起きるでしょうし、世の中もどんどん変わっていくでしょうが、そんな、あなたたちに、川崎小学校の卒業生として、覚えておいてほしい言葉を2つ伝えます。

1つ目は、もちろん川崎小学校に由来のある言葉です。それは、「フレンドリー」という言葉です。川崎小学校では昔からの「フレンドリー」という言葉がいろんなところに使われ大切にされてきました。「フレンドリークラブ」「フレンドリー農園」「フレンドリールーム」。この前、あなたたちがハナミズキを植樹してくれましたが、あれも「川崎小学校フレンドリー緑化事業」という名前が付けられました。「フレンドリー」とは、「相手のことを思いやって親しくすること」です。

2つ目は、この川崎の歴史の中に見られる「開拓精神」という言葉です。「開拓精神」とは、「新しい分野を切り開くこと、未知なことにも、ひるまず恐れず、率先して物事に取り組むこと」です。昔、飛行場だった広い荒地を、大変な苦勞の中で開拓、つまり土地を耕し、畑を作り、町を築き上げた「能褒野開拓団」の人々の心にあったのは、まさにこの「開拓精神」です。

あなたたちは、これからも多くの人と出会います。「フレンドリー」な気持ちをもって、多くの人と関わり、助け合い、学び合い、そして、困難なこと、苦しいこともたくさん出てくるでしょうが、「開拓精神」にならって、決してひるまずにこれからの人生を切り開いていってほしいです。



この場を借りて、長きにわたり、本校の教育に温かいご理解ご支援をお寄せいただき、卒業生を温かく見守ってくださった地域の方々を筆頭に、各関係者の皆様方、お世話になったすべての方々にお礼申し上げます。本当にありがとうございました。これからも子どもたちを、「地域の宝」として末永く見守ってくださいますようお願いいたします。

## 来年度の学級数について

来年度の学級数についてお知らせします。  
学級数は、当該学年の児童数をもとに、国や県の基準にしたがって決められます。  
来年度は、以下のようになります。

新1年:2学級 新2年:3学級 新3年:3学級  
新4年:2学級 新5年:2学級 新6年:3学級  
新たんぽぽ:3学級

特に、新5年生については、これまで3学級でしたが、児童数の変動により、令和5年度より2学級になります。また、たんぽぽ学級につきましても、児童数による基準があり、これまで2学級でしたが、令和5年度は3学級となります。ご理解いただきますようお願いいたします。

## マスクの着用や検温について

先の学校だよりでお伝えした通り、新型コロナウイルス感染防止対策にかかわり、4月1日より、学校教育活動においては、マスクの着用を子どもたちに求めません。

したがって、4月6日(木)の始業式の日から、登下校はもちろん、学校内で過ごすときに、マスクの着用は不要です。ただし、マスク着用を希望、あるいは必要な子どもについては、着用することはかまいません。

これまでマスク生活にすっかり慣れて、マスクを外すことに抵抗がある子どももいると思いますが、次第に、マスクなしでも平気と思える生活に戻っていったらと思います。

また、毎朝の健康観察については、引き続き検温も含めお願いしますが、健康観察カードへの記入や提出は不要とします。なお、学校では、引き続き、手洗いや換気等の感染防止については継続します。

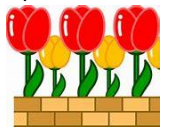
## 「自分の身は自分で守る」～安全な春休みを～

- ・外出時、「どこへ」「誰と」「帰る時間」を  
おうちの人に必ず伝える。
- ・交通ルールを守り、事故にあわないように気をつける。  
(飛び出し× 自転車のノーヘル×)
- ・子どもだけで池や川などに行かない。
- ・用もないのに、お店やショッピングセンターなどに入りしめない。
- ・不要なお金を持ち歩かない。貸し借りをしない。
- ・子ども同士だけで校区外へ遊びに行かない。
- ・知らない人についていかない。
- ・地域の方へ気持ちのよいあいさつを。



## 新年度4月当初の予定

- 4月 6日(木) 着任式・始業式
- 4月 7日(金) 入学式  
※入学式は、1年生とその保護者、6年生、教職員、来賓の方々に執り行います。2～5年生は、自宅学習となります。
- 4月10日(月) 2～6年生給食開始
- 4月12日(水) 1年生給食開始
- 4月18日(火) 全国学力・学習状況調査(6年生)
- 4月21日(金) 授業参観(5限目)  
PTAもらってください市  
PTA総会  
学級懇談会  
PTA専門部会
- 4月24日(月) 家庭訪問(能褒野西、能褒野北)
- 4月26日(水) 家庭訪問(能褒野東、堂坂・南条・町)
- 4月27日(木) 家庭訪問(名越A・B、田村・東野・新田村)
- 4月28日(金) 家庭訪問(徳原、一色・柴崎、長明寺、岩森、太田・森)
- 5月 2日(火) 遠足 ※予備日12日(金)



## お知らせ

本日の修了式の後、今年度で学校を離れる(転出・退職等)職員の離任式を行いました。これまで頂戴しました、ご協力やご支援に厚く御礼申し上げます。なお、離任した職員の名前と転出先等は、4月1日辞令交付後の新学期に、新年度の着任者のごあいさつとともに書面にてお知らせいたします。

1年間、子どもたちと大過なく過ごせましたのも、保護者・地域の皆様のご協力ご支援のおかげです。紙面の終わりとなりましたが、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。次年度も変わらぬご支援の程、よろしく願いいたします。